**飛躍の新時代へ 幕開けを祝う**

**第11回 宝のみやこ（くに）・活性化貢献賞贈呈式**

**新春講演会・新年祝賀会**

１月４日、宝の都(くに)・活性化貢献賞贈呈式、新春講演会、新年祝賀会が開催されました。

第11回となった宝の都(くに)・活性化貢献賞では、市の魅力の創造・発信や、地域活動を促進するために先導的な役割を果たした4団体、1グループが選出され、伊藤市長から功績を顕彰するトロフィーが贈られました。

　また、昨年11月に行われた「おおさき子どもサミット」に参加した古川第二小学校と敷玉小学校の児童の代表が、大崎のまちづくりへの提言を発表しました。

　おいしい米や豊かな自然を発信するキャラクター「お米大王」の披露や、市内の歴史的施設を巡って大崎耕土への知識を深める「おおさきヒストリー・ロード」の創設など、創意工夫を凝らしたアイデアを紹介し、すばらしい発表となりました。

新春講演会では、田尻地域出身で宮城県副知事の佐野好昭氏をお招きし、「東日本大震災からの復興と地方創生に向けて」と題した講話をいただきました。

新年祝賀会には、おおさき宝大使の皆さんをはじめ、市内外から約5００人もの皆さんが参加し、新しい元号の時代へ懸ける夢や抱負を語り合いました。

写真1：新春を寿ぎ鏡割り

写真左から、佐野宮城県副知事、㈱一ノ蔵 松本会長、小野寺衆議院議員、伊藤大崎市長、女子プロボクサー藤岡選手、佐藤市議会議長

写真2：オープニングを飾った鹿島台太鼓「鹿翔会」

写真3：まちづくりへの希望を話す古川第二小学校の代表児童（写真右）と敷玉小学校の代表児童（写真左）

写真4：大崎への期待をお話しいただいた佐野副知事

写真5：活性化貢献賞を受賞された皆さん写真1：

|  |  |
| --- | --- |
| 受賞団体・グループ | 活動概要 |
| 緒絶川荒川清流化  促進協議会 | 50年の長きにわたって、緒絶川の清掃や鯉の放流事業を実施し、環境美化と、憩いの場として魅力ある景観形成に貢献。 |
| 高倉地区振興協議会 | 特色を活かした地域づくりを推進するため、自発的な企画・立案で事業を実施。地域の意見を取りまとめた活動を実践。 |
| 農産物直売所  「旬の店・シンフォニー」運営会 | 惣菜などを直売所や各種イベントで販売。六次産業化の推進や農と食のネットワークづくりに寄与。設立当初から女性農業者で構成され、女性の経営参画と所得向上に貢献。 |
| 西大崎生ごみリサイクル研究会  「とまとクラブ」 | 環境にやさしい地域づくり事業として、地域に楽しい「賑わいの場」や「地域づくり参画」の場を提供。20年を超える活動が高齢者の生きがいづくりなどにつながっている。 |
| 小出一之 | EnGene. が歌を担当し、小出氏が総合プロデュースを行ったDA PUMP「U.S.A.」の替え歌「湯ですぜ！」で、市の観光地や世界農業遺産「大崎耕土」を発信し、市の知名度向上に寄与。 |